

学校名

狭山市立広瀬小学校

本校児童会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します・承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

1 児童会（代表委員会）として

年度初めに、「こんな学校にしたい」と話し合い、スローガンを決定しています。令和6年度のスローガン「広瀬っ子 えがおさきほこれ あ（挨拶）い（命）う（運動）え（笑顔）お（思いやり）」の実現のための方策として、代表委員会の児童が中心となって以下の活動を行いました。



・あいさつ運動（赤い羽根共同募金）

毎学期に行っているあいさつ運動を、2学期にはあいさつ運動と赤い羽根共同募金とを兼ねて行いました。「明るく笑顔で目を合わせながら、気持ちのよいあいさつ」を合言葉に、児童の手本となることを目標に取り組んだ結果、元気よくあいさつを返してくれる児童や笑顔であいさつをする児童、あいさつにプラスαの一言を付け加える児童が増え、代表委員の児童の自信にもつながりました。あいさつを通して友達の輪が広がり、いじめ防止に繋がると考えています。

・広小キャラクター「広小おたすけ隊」

今年度のスローガンをもとに、広小キャラクターを募集しました。全校児童の投票のもと「広小おたすけ隊」に決まりました。このキャラクターには、挨拶レッド（誰よりも大きな声で挨拶をする）命ピンク（命の大切さを教える）運動ブルー（健康的な体をつくる）笑顔イエロー（いつもニコニコし元気をくれる）思いやりパープル（困っている人を助ける）の思いが込められています。校内の様々なところに掲示されたり教職員のTシャツのデザインになったりして、親しまれています。

2 学校全体として

（1）縦割り活動（わくわくグループ）

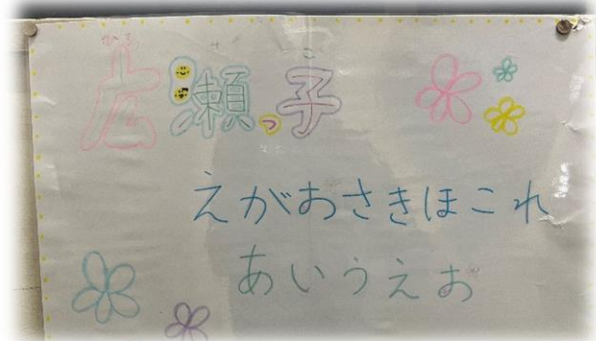
昨年度までは、6年団（1・4・6年）と5年団（2・3・5年）の縦割りグループで活動を行っていましたが、今年度からは、全学年での縦割り活動を行いました。6年生は全員がリーダーという意識をもって取り組み、下級生は協力しながら、上級生を手本として憧れのまなざしで見えています。異学年の友達と仲が深まることで、他者との違いを認める気持ちを持つことができると考えています。

① わくわく遊び

月1回程度、水曜日のロング昼休みに行っています。リーダーたちが相談して遊びを決定し、グループで遊びます。「みんなが楽しい」方法を考えながら、トラブルがあっても担当教師と相談し、上級生は下級生のことを考えて行動し、下級生は解決法を学んでいく良い活動となりました。

② 広小まつり

グループごとに校内の各教室や体育館でお店を開き、前・後半で交代してお店を回ります。今年度は「届けよう 希望のスマイル 100%」をスローガンに掲げ（代表委員会で決定）、一人一人が自分の役割に一生懸命に取り組み、認め合い、仲よく遊び、全員が広瀬小の一員であるという意識を高めることで自己肯定感の向上につながりました。

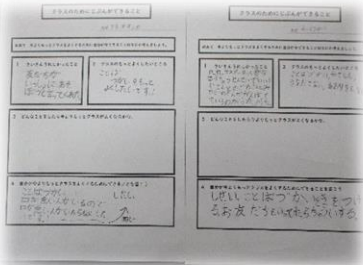


(2) 各クラスでの「いじめ防止」についての話し合い(学級活動 1・2)

各クラスで取り組んだことを掲示物にして、児童同士が目に見える形にすることで、普段から「思いやりの心」を意識できるようにしました。

①1年生 「思いやりの木」

道徳「こころはっぱ」で、友達との関わりについて学習し、友達にどのように声を掛けたいか考えた。「ともだちに やさしい ひとこと」で心の葉を素敵な色に変え、自分も相手もいい気持ちにさせたいと考える児童がたくさんいました。



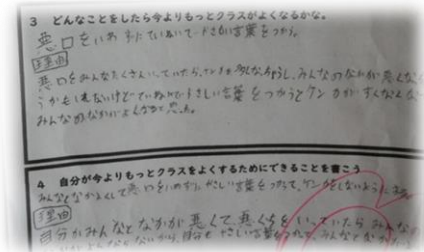
②2年生 「みんなのためにできること」

「最近嬉しかったこと」「クラスのもっとよくしたいこと」をもとに、今よりもっとクラスをよくするために自分ができるところを書きました。「相手の気持ちを考えて、言葉づかいに気をつける」「できていない友達がいたら、優しく注意する」という意見が出ました。



③3年生 「パワーアップ! 思いやり3年生!」

各クラスの現状として喧嘩が多いことが課題に上がったので、喧嘩をなくすためにできること、クラスをよりよくしていくためにできることを話し合いました。「やさしい言葉遣いをする」「悪口を言わないように、クラス全員で気をつける」「もし、注意することがあるときは、優しく注意するように気をつける」という意見が出ました。



④4年生 「いじめ撲滅大作戦」

「いじめを撲滅するためにどうしたらよいか」ということを各学級で話し合いました。特に、いじめをなくすために「すること」と「しないこと」を話し合い、具体的にどのようにしたらよいかを決めました。それぞれのクラスで書いたことを掲示し、他のクラスの考えも知り、学級で振り返りを行い、いじめをなくしていく意欲を高めることを目指します。

⑤5年生 「目指せ! いじめ0」

高い夢や目標がある子は、いじめに興味がないということから、夢や目標をあらためて設定し、そのうえで、いじめを防ぐために、ひとりひとりが何をするかを決め、ポスターを作成しました。



⑥6年生 「いじめをなくすために」

いじめをしないためにどんなことに気をつけていきたいかということを一一人が宣言をし、学年の掲示板上に掲示しました。また、いじめは犯罪であること、相手がいじめられたと思った時点でいじめであることを確認しました。

⑦レインボー 「いじめ0の誓い」

いじめとはどんなこと? どんなことがいじめになるか? 考えました。いじめをおこさないために、自分がこういった行動をするのか、児童一人一人がいじめ撲滅宣言を書いて掲示しました。

